には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名 グループホーム八幡の里

日 付 平成16年12月14日

評価機関名 社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会

評価調査員

老人保健施設での相談援助業務歴 5年

特別養護老人ホームでの痴呆性高齢者介護歴 4年

自主評価結果を見る(事業所の自主評価結果にリンクします)

評価項目の内容を見る(岡山県の定めた評価項目へリンクします)

事業者のコメントを見る (評価結果に対する事業者の改善状況についてコメントがあります!)

## 外部評価の結果

全体を通して (特に良いと思われる点など)

近くに公園や学校、スーパーなどがあり、交通の便も良く買い物にも便利で生活しやすい環境 に立地しています。

屋内は、木目調の落着いた家庭的な雰囲気の空間が用意されています。

トイレが部屋の中に付いている居室が半数程度あり、居室の選択が可能です。

家族の訪問が多く、家族同士の交流があります。

母体機関が医療法人の為、医療面での迅速な対応が可能です。

季節感のある食材を使った手作りの家庭料理が提供されています。

管理者並びに職員のケア向上へ向けての意識が非常に高く、熱心でした。

特に改善の余地があると思われる点

玄関が電子ロックされていますが、施錠しない工夫を考えることが必要ではないでしょう か。

ドアがアコーディオンカーテンとなっているトイレがありますが、普通の扉に変更する方が ブライバシーが保てるのではないでしょうか。

**運営理今** 

	生心 生心		
番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
	入居者と職員が共に協力しながら、第2の家庭として、ゆっ る生活を目指しています。	たりと楽し	く過ごせ

## 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間づくり		
3	人居者一人ひとりに合わせた居室の環境づくり		
4	建物の外周りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
	入居者がその時望んでいることを察して、一緒に行動できる す。	様に心掛け	ていま
いつも笑顔で接して、遠慮なく話していただける雰囲気作りに す。			ていま

## ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	人居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	人居者のベースの尊重		
13	人居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	<b>入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援</b>		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	痴呆の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機 関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでに	いるものは何	か
	人居者のこれまでの生活歴を尊重し、自身のしたいことやできることを実践して いただく支援を心掛けています。		

個人の立ち入った話は居間ではしないなど、個人の話がもれない様に気を付け、 個人情報の守秘義務に注意しています。

運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているもの は何か。		
	第2の家庭として、共にゆっくり過ごすことの出来る環境つ	くりを心掛	けていま

職員の質の向上(的確な状況判断のできる職員育成)をはかるため、職員研修に 力を入れています。